



専務執行役員

児玉 展全

Nobumasa Kodama

市場の変化に合わせて進化する技術

◇はじめに

私たちを取り巻くすべての技術は日々進化しています。中でもごく身近に進化を感じることができる例として情報通信技術があります。情報通信技術は、パーソナルコンピュータと携帯電話の市場が本格的に拡大する1990年代から急激に進化してきました。特にインターネット、電子メールは情報の提供と伝達の方法を革新しただけでなく、商品の販売、個人の消費活動を革新し、グローバル化を加速し、仕事のやり方など私たちの活動すべてを劇的に変化させました。情報通信技術は私たちの社会になくてはならない基幹技術となっています。「市場の変化に合わせた技術開発の進化」がスピード感を持って進んでいますが、スマートフォンの出現による社会生活の変化に着目すると、逆に「技術の急激な進化が市場を変化させている」とも感じます。「市場の変化」は、材料、部品、加工機、加工技術、ソフトウェアなど非常に幅の広い多くの「進化する技術」に支えられています。

◇技術・製品開発の取り組み

今までにない画期的な新製品や新技術の開発は、市場をリードし、市場の変化を創出します。それを成し得るためには製品や技術が目指している目標を完全に理解することが重要です。市場のニーズを予測し、高い開発目標を設定し、その目標を達成するための課題を早期解決すべく、私たちは日々取り組んでいます。

また、新技術のほかにも、技術や製品開発にはさまざまな取り組みがあります。既存製品に新たな技術を付加する改版開発、応用開発、あるいは顧客の要望に沿って技術を仕様変更するカスタマイズ開発です。

市場からの要求へいち早く技術を適用させるための、改版、応用、カスタマイズ開発は、非常に需要が多く、細やかで柔軟性のある対応が求められます。これらの取り組みもまた、私たちの社会生活に貢献する製品や利便性の高いサービスの提供を目的とし、さまざまな市場の変化をサポートする重要な開発です。

◇業界トップの製品開発

当社の新製品開発は業界トップを目標に開発します。業界トップの性能・機能こそが、顧客の製品の競争力を高め、市場をリードします。

当社は高い性能を持った製品の開発を推進する中で、市場の製品調査やベンチマーキングをおこない、常に関連市場を注視しながら開発の目標や方向性を定めています。進化した技術を有し、社会に貢献できる製品開発を推進しています。

当社の主要事業の一つであるクーリングシステム事業を例に挙げると、進化が加速している情報通信などの先端装置には、新たなクーリング技術が常に要求されます。言い換えると、先端装置は冷却課題を解決して初めて実用化できると言えます。最先端の機器には、課題を克服した最新のクーリング技術が組み込まれているということです。高風量、高静圧、回転数制御、高耐温、長寿命ファンなどは、性能や機能、モータ制御技術が劇的かつ高度に進化し、市場に大きく貢献しています。

また、市場の変化に合わせて技術を進化させるには、顧客との関係も重要な役割を果たします。技術とサービスで顧客から信頼を得て、高い目標を掲げて一步一步開発を進めていくことは、技術を業界トップへ導く一つの近道です。企業は人で成り立ち、技術もサービスも人が創りあげるものです。顧客の問題を把握し、それを解決するために最適な製品を提案、開発、製造することや、販売やアフターサービスを通じてきめ細やかなサービスを提供するなど、それぞれの分野で個々の能力を発揮することで山洋電気グループの総合力が高まります。当社は市場の変化を見据えた業界トップの製品開発を推進し、人々の幸せと夢を実現する製品性能で社会に貢献したいと考えます。